

台湾炭業会社のこと

台湾に於ては大炭鉱となるべき鉱区はなかつたが景尾炭（台北地方）のみは粘結炭であつてコークス原料として使用出来る見込があるので台北の鈴木商店が此炭鉱の経営を行い、前記の台湾炭業会社を設立した。石炭も相当採掘したらしいが詳細は不明である。

帝炭を通じて内地へ輸入せられたこともあつたが、此石炭は硫黄分が普通以上に多量に含まれてをる欠点があつたので遂にコークス原料として成功する事が出来ずに終つた。